

「2025年版 東北経済のポイント」の印刷及び英語翻訳に係る請負先の公募  
について

下記について請負先を募集しますので、受注を希望される場合は見積書等を提出してください。

令和7年8月8日

支出負担行為担当官  
東北経済産業局総務企画部長 小林 学

1. 契約概要

(1) 請負業務の名称等

「2025年版 東北経済のポイント」の印刷及び英語翻訳

(2) 業務内容及び実施場所

別紙仕様書のとおり

2. 参加資格

オープンカウンターに参加することができる者は、見積書提出期日において、次の各号に定めるすべての事項を満たす者とする。

- (1) 経済産業省所管の契約に係る競争参加者資格審査事務取扱要領(昭和38年6月26日付け38会第391号)に基づいた、令和7・8・9年度経済産業省競争参加資格(全省庁統一資格)において「物品の製造」の「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされ、競争参加地域を「東北」としている者。
- (2) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号、以下「予決令」という。)第70条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (3) 予決令第71条の規定に該当しない者。
- (4) 経済産業省からの補助金交付等停止措置又は指名停止措置が講じられている者ではないこと。
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団及び警察当局から排除要請がある者に該当しない者。

3. 質問方法及び問い合わせ先

(1) 質問方法

電話又はFAXで受付けることとする。受付時間は次のとおりとする。  
9時30分から12時まで、13時30分から16時30分まで  
(但し、土曜日、日曜日等閉庁日を除く。)

(2) 業務内容に関する問い合わせ先

- 1) 第一次納入物について：東北経済産業局総務企画部 企画調査課  
電話 022-221-4874  
FAX 022-224-0384
- 2) 第二次納入物について：東北経済産業局総務企画部 国際課

電 話 022-221-4907  
FAX 022-261-7390

- (3) 見積書提出に関する問い合わせ先  
東北経済産業局総務企画部会計課調度係  
電 話 022-221-4869  
FAX 022-261-7390

#### 4. 見積書等の提出期限等

- (1) 提出期限  
令和7年8月19日（火曜日）12時00分まで

(2) 提出方法

- 1) 電子調達システムを利用した提出

調達ポータル <https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UZA01/OZA0101/>

2) 紙による提出

提出先

〒980-8403 仙台市青葉区本町三丁目3番1号 仙台合同庁舎B棟4階

東北経済産業局総務企画部会計課調度係

電 話 022-221-4869

※郵送により見積書等を提出する場合は、予め電話により調度係に連絡すること。

3) 提出する書類

ア 見積書

イ 2. (1)に係る資格審査結果通知書（全省統一資格）の写し。ただし、同一年度内におけるオープンカウンター案件への2回目以降の見積書提出時は不要とする。

ウ 情報セキュリティの確保・個人情報の取扱い等に関する同意書（別添）

4) 見積書に関する注意事項

ア 紙での見積書提出に際しては見積書の様式は任意とするが、

I) 見積書の宛名は「支出負担行為担当官 東北経済産業局総務企画部長」とし、日付は提出日とすること。

II) 法人の場合は、会社名、住所、連絡先、代表者の役職及び氏名を記載すること。代表者印及び社印の押印は不要。

III) 税抜き価格と税込み価格の双方を記載すること。

イ 電子調達システムでの見積書提出に際しては、システムにて税抜き価格を設定し提出すること。

#### 5. 電子調達システムの利用

- ・本件は、電子調達システムを利用した手続により、実施するものとする。
- ・ただし、紙による提出も可とする。

#### 6. その他

- ・本件は、請書の提出を要する。
- ・請負先の決定方法は、期限内に見積書を提出した者のうち、予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な見積書を提出した者とする。

- ・結果は落札者に通知するほか、局ホームページにて公表する。
- ・受注した場合の支払いは、後日銀行振り込みとし、当局が請求書を受理してから30日以内とする。

(別添)

甲：東北経済産業局総務企画部会計課長 殿

作成年月日： 年 月 日

情報セキュリティの確保・個人情報の取扱い等に関する同意書

乙：〇〇〇〇株式会社

下記の事項に同意し、甲の指示があったときにその指示に従いますので、見積書を提出いたします。

記

1. 仕様書の内容及び東北経済産業局役務請負契約条項の情報セキュリティの確保（第16条）及び個人情報の取扱い（第17条）（※1）を遵守すること。

(参考)

ア. 東北経済産業局役務請負契約条項（印刷製造、その他物品製造含む）

[https://www.tohoku.meti.go.jp/kaikei/format/downloadfiles/2025\\_ukeoi\\_r7-bk-1.pdf](https://www.tohoku.meti.go.jp/kaikei/format/downloadfiles/2025_ukeoi_r7-bk-1.pdf)

東北経済産業局役務請負契約条項（コンテンツバイドール版）

[https://www.tohoku.meti.go.jp/kaikei/format/downloadfiles/2025\\_ukeoi\\_r7-ekcb-1.pdf](https://www.tohoku.meti.go.jp/kaikei/format/downloadfiles/2025_ukeoi_r7-ekcb-1.pdf)

イ. 経済産業省情報セキュリティ管理規程

[https://www.meti.go.jp/information\\_2/downloadfiles/kanri\\_kitei.pdf](https://www.meti.go.jp/information_2/downloadfiles/kanri_kitei.pdf)

ウ. 経済産業省情報セキュリティ対策基準

[https://www.meti.go.jp/information\\_2/downloadfiles/taisaku\\_kijun.pdf](https://www.meti.go.jp/information_2/downloadfiles/taisaku_kijun.pdf)

エ. 経済産業省個人情報保護管理規程

<https://www.meti.go.jp/policy/kojinjyohohogo/kitei.pdf>

(※1) 東北経済産業局役務請負契約条項・コンテンツバイドール版の場合には契約条項第26条及び第27条を指す。

「2025年版 東北経済のポイント」の印刷及び英語翻訳について（仕様書）

I. 作業内容

1. 作図、レイアウト及び印刷（作業1）

- ・東北経済産業局（以下「当局」という。）から提供する Word ファイル、Excel ファイル等を用いるなどして、作図の上、適切な文字・図の配置をする（ダイレクト印刷ではない）。
- ・必要部数を冊子として印刷する。
- ・冊子の PDF ファイルを作成する。  
（項目がわかるように「しおり」をつけ、全文検索ができるようにすること）
- ・その他詳細は、「印刷発注仕様書」を参照のこと。

2. 英語翻訳（作業2）

- ・上記印刷物のうち、指定する箇所の英語翻訳を行う。  
（本文及びグラフ内文字）
- ・詳細は、「英語版の作成に係る仕様書」を参照のこと。

II. 納入物

1. 第一次納入物（②及び③は CD-R に保存して納入のこと）

- ①日本語版印刷物 1,000 部
- ②日本語版 PDF ファイル（全体版及び章ごとに分割したもの）
- ③印刷物の原稿となるインデザイン用データ及びその素材データ一式（※1）

2. 第二次納入物（「英語版の作成に係る仕様書」を参照の上、納入すること）

- ①指定した箇所の全頁を1つにまとめた翻訳前日本語版 PDF ファイル
- ②①の英語版 PDF ファイル
- ③②の原稿となるインデザイン用データ及びその素材データ一式（※1）

（※1）・InDesign CC 2018 以上（ページ立てと文字組み）

- ・Illustrator CC 2018 以上（グラフ）
- ・Photoshop CC 2018 以上（写真イメージ）
- ・Acrobat DC（PDF 作成）等  
（Adobe CC で編集可能なデータ形式で作成すること）

III. 納入期限

- 1. 第一次納入物：令和7年11月28日（金曜日）17時00分
- 2. 第二次納入物（初稿）：令和7年12月26日（金曜日）17時00分  
第二次納入物（最終稿）：令和8年2月27日（金曜日）17時00分

IV. その他

- ・「印刷発注仕様書」、「英語版の作成に係る仕様書」に記載した事項を遵守すること。
- ・校正の際、当局より指示した訂正箇所以外は、当局に断りなく変更しないこと。
- ・PDF ファイル作成の際には、「タイトル、サブタイトル、キーワード」の設定や「アク

セシビリティ (タグの設定)」の実行、「フォント情報の埋め込み」をすること。また、表紙・裏表紙を含めすべて A4 版で作成すること (表紙・裏表紙を見開き A4 ページで作成しないこと)。

- 受注者は、納入物に係る著作権 (著作権法第 27 条及び第 28 条に規定されている権利を含む) を当局に引き渡すものとする。なお、当局は納入物を以下に利用する。
  - (1) 加工・修正して二次的著作物を利用すること
  - (2) 複写及び増刷すること
  - (3) ウェブサイトへアップロードすること
  - (4) 講演等で投影及び説明すること
  - (5) 第三者へ配布すること 等
- 納入物の納入後に当局にて検査し、合格した後に対価を請求するものとする。支払期限は、当局が発注者より適法な請求書を受理してから 30 日以内とする。
- 同一年度内に文字修正が生じた場合、無償で当該 PDF データの修正サポートをすること。
- 疑義が生じた場合は、V. の担当者の指示を受けること。

## V. 問合せ先

作業 1 について

東北経済産業局企画調査課 清野、揚妻 (電話 : 022-221-4874、FAX : 022-224-0384)

作業 2 について

東北経済産業局国際課 渋谷、小玉 (電話 : 022-221-4907、FAX : 022-261-7390)

## 印刷発注仕様書

1. 印刷タイトル	「2025年版 東北経済のポイント」印刷及びPDF版の作成について				
2. 数量	印刷部数	1,000	冊	PDF版(CD-R)	1 枚
3. 規格	■A4		■その他(CD-R)		
4. 形式	■冊子		■その他(CD-R)		
5. 構成	表紙	頁数 4 (印刷は2頁)	紙質 オーロラコート 菊判	93.5 kg	表紙のデザインをすること。 デザインは、3パターンを提示をすること。
	本文	頁数 72	紙質 上質紙 菊判	48.5 kg	色 カラー
		【内訳】 内容の構成によってはページ数は数ページ程度前後する可能性あり。			
	扉	頁数 なし	紙質	kg	色 □一色 □二色 □四色カラー
6. 印刷方式 デザイン等	表表紙	・表紙は、既存の素材を用いて、東北経済の主要経済指標等をまとめた冊子であることを表現したデザインを作成する。(デザインは、他のパンフ・書籍等に使用されたことのないもので、3パターンを提示し、当局と協議の上、決定する。)			
	裏表紙	・表紙又は背表紙に「2025年版 東北経済のポイント」「東北経済産業局」と印刷する。			
	本文	・仕上がりは、「2024年版 東北経済のポイント」と同等以上とする。 ・当局より、ワード・エクセル・パワーポイントの原稿を提供する(地図は電子データの提供なし)。 ・グラフ数は、合計200点程度を作図し配置する。(後日、データ及びグラフ見本を提供するが、ダイレクト印刷ではなく作成すること。) ・テキストデータは当局において作成の上、入稿する。その他図表等については、当局担当者の指示により作成すること。 ・グラフについては、タイトルのフォントを統一し、配色はできるだけ全体を統一すること。 ・グラフ内の東北6県の色は、全体を通して共通、かつ「2024年版 東北経済のポイント」と共通とする。 ・折れ線グラフの線太さ、マーカーサイズは、特に指定がない限り統一すること。マーカーサイズは「2024年版 東北経済のポイント」を参照のこと。 ・グラフ内に資料名の記載がある場合、グラフの外に移動し、(注)として下に記載し、体裁を整えること。 ・グラフには必要に応じ、引き出し線を表示すること(障がい者差別解消法に対応)。 ・文章は文字数と行間をできるだけ揃えること。 ・エネルギーマップの説明ボックスはできるだけサイズを統一するなど、全体的にバランスを取ること。 ・東北6県及び新潟県の地図は、合併前の市町村及び合併後の市町村を併記すること。地図の表示は鮮明なものとする(「2024年版 東北経済のポイント」と同等以上とする)。 ・インデックス印刷あり(断切)。 ・カラーユニバーサルデザインにできるだけ配慮すること。 ・デザイン、文字、配色等について、当局担当者と十分な打合せをすること。			
扉					
7. 製本方法	■無線綴じ □ホチキス綴り □針金中とじ □その他( )				
8. 校正回数	4 回程度				
9. ノンブル	■作業を依頼する □作業を依頼しない				
10. 納入期限	令和7年11月28日(金曜日) 原稿は、9月2日(火曜日)～ 11月7日(金曜日)までの間、2～4回に分割して送付予定。				
11. その他	・グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)及び環境物品等の調達の推進に関する基本方針に適合すること。				
お問合せ			東北経済産業局 総務企画部 企画調査課 電話:022-221-4874 FAX:022-224-0384		

(作業2)

## 「2025年版 東北経済のポイント」英語版の作成に係る仕様書

### 1. 作業内容、条件

- ・ 「2025年版 東北経済のポイント」のうち、別添に記載するページの英語翻訳を行うこと。
- ・ 翻訳者による英語翻訳をしたのち、英語ネイティブによる全体の内容の確認を行うこと。なお、英語翻訳においては、産業分類名は総務省が定める産業分類名の英語訳を使用し、各データの出典名や用語は資料を発行した機関等の英語のホームページ等を確認し引用すること。
- ・ 過去に経済データ等を英語翻訳した経験を有する者に翻訳にあたらせること。
- ・ 複数名で翻訳を行う場合は、うち1名が全体の監修を行い、文体、用語、表現等の統一を図ること。
- ・ 疑義が生じた場合は当局担当者の指示を受けること。

#### 【参考 URL】

- ・ 経済産業省 各種統計（工業統計等）（英語）  
<https://www.meti.go.jp/english/statistics/index.html>
- ・ 総務省 日本標準産業分類（日本語／英語）  
[https://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/index/seido/sangyo/](https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/)
- ・ 総務省 各種統計（日本語／英語）  
<https://www.stat.go.jp/index.html>
- ・ 2024年版東北経済のポイント（英訳）  
[https://www.tohoku.meti.go.jp/cyosa/tokei/point/24point/all\\_en.pdf](https://www.tohoku.meti.go.jp/cyosa/tokei/point/24point/all_en.pdf)

### 2. 作業概要

- ・ 「2025年版 東北経済のポイント」日本語版の該当ページ（別添参照）の英語翻訳を行う。
- ・ 翻訳を指示した全ページを1つのPDFファイルに統合した上で、各ページ下段中央にページ番号を記載し、表紙・目次等の日本語版を、当局担当者と協議の上作成する。（翻訳前日本語版：①）。
- ・ ①を英語に翻訳する（英語版初稿：②）。「2025年版 東北経済のポイント」の日本語版を参考としつつ、英語翻訳したグラフ、図表等の適切なレイアウトを行い、フォント、配置等の体裁を整える。
- ・ ②を当局担当者が受理した後、校閲する。校閲による修正指示を反映し、③英語版最終稿（英語版 PDF 及び、英語版 PDF の原稿となるインデザイン用データ・その素材データ）

を作成する。

- ・ 作業において疑義が生じた場合には当局担当者と協議の上、作業を行うこと。

### 3. 納入方法

4. 納入期限に基づき、令和7年12月26日（金曜日）までに①及び②のPDFファイルをメールで提出することとし、令和8年2月27日（金曜日）までに①～③全てをCD-Rに保存し、納入すること。

### 4. 納入期限

①②について；令和7年12月26日（金曜日）17時00分必着。

③について；令和8年2月27日（金曜日）17時00分必着。

### 5. 連絡先

東北経済産業局国際課 渋谷、小玉（電話：022-221-4907、FAX：022-261-7390）

## 2025年版 東北経済のポイント 目次（案）

章	項	目	ページ	
目次			2, 3	
§1 東北地域の概要	(1) 東北地域の概要		4	
	(2) 主要経済指標にみる東北の位置付け		5	
§2 東北の経済構造と動向	(1) 総生産		6	
	(3) 実質経済成長率		8	
	(4) 人口		9	
	(5) 人口動態	本文（RESASの記載を除く。）	10	
	(6) 事業所数（民営）		11	
	(7) 鉱工業生産		12, 13	
	(9) 小売販売		15	
	(11) 民間設備投資		18	
	(13) 工場立地		20	
	(15) 労働力人口		22	
	(16) 雇用		23	
	(19) 開業率・廃業率		26	
	(21) 国際化	①貿易		28, 29
		②企業活動の国際化		30
③出入国者・在留外国人			31	
(22) 観光	①国内観光		32	
	②外国人観光		33	
(24) 復興関連の動向		35, 36		
§3 東北の産業構造	(1) 製造業	①概況	37	
		②業種別全国シェア	38	
		③業種別・県別構成	39	
		④付加価値生産性	40	
		⑤東北地域に本社を置く製造企業の概況	41, 42	
		⑥産業財産権	43	
	(2) 商業	①概況	44	
	(3) サービス業		47	
	(5) 農林水産業	農業	49	
		林業・水産業	50	